



三重県公立小中学校教頭会

〒514-0003 津市桜橋 2 丁目142

教育文化会館別館 3 階

TEL 059(228)2340

FAX 059(228)2271

E-mail : mieheadt@hyper.ocn.ne.jp



会長就任にあたって

三重県公立小中学校教頭会会長

中 野 仁 之

5月8日に開催された「三重県公立小中学校教頭会総会」は記念すべき第50回を数えました。これまで先輩方が脈々と築きあげてこられた歴史を感じます。この節目の年に、私を含め8名の新役員が選任されたことは大変な重責であり、身が引き締まる思いです。本教頭会の伝統を引き継ぎ、さらに発展させるため、役員一同精一杯努力してまいります。547名の会員の皆様の深いご理解と温かいご支援を承りますよう、よろしくお願い申し上げます。

私たち教頭は、「子どもに力をつけたい」「学校の課題を解決したい」と願い、その職責を全うしようと日々努力しています。しかし、その業務は「校長でもなく教諭でもない仕事は、すべて教頭さんの仕事」と言われるほど多岐にわたり、質・量ともに膨大です。そして、教頭はほとんどが学校に一人です。それゆえの悩みや不安も多いのではないのでしょうか。そんな教頭の願い・思いを前進させ、悩み・迷いを軽減するには仲間が必要です。私たち教頭会は、「学校の要」として重責を担う教頭の皆様が、互いに学びあい・高めあい・支えあう「仲間をつなぐ」組織です。

学校現場では、「学力向上に向けた取組」、「大量退職を見据えた教職員の人材育成」、「いじめのない学校づくり・不登校の解消」、「保護者・地域と対話と協働による開かれた信頼される学校づく

り」など、多くの課題への対応が求められています。また、本年度から実施されている「土曜日の教育活動」、「新たな人事評価制度の試行」、「道徳の教科化に向けて」等の教育課題についても研修を深めていく必要があります。学校が、教職員が具体的に動き始めなければ、これらの課題を解決することはできません。そして、学校長が指し示す指針に向かって、その舵を取るのは私たち教頭の仕事です。

本教頭会は「政策提言能力を備えた職能研修団体」として、教頭としての資質を高めるための研修を推進し、教育の向上進展に寄与するとともに、会員の地位向上を図ることを目的にしています。総会におきましても私たち会員は、第十期全国統一研究主題「豊かな人間性と創造性を育む学校教育」のもと4つの活動目標を定め、その達成に向けて会員相互の信頼と連帯を深めつつ、研究と実践を積んでいくことを決議しました。

教育は現在だけでなく未来をつくる取り組みです。私たちは教頭として常に管理職としての誇りと希望を胸に職務に精励し、教頭会の充実発展のため、ともに手を携え頑張っていきたいと思います。会員の皆様方の力強いご支援・ご協力を重ねてお願いし、会長就任にあたっての挨拶とさせていただきます。

平成27年度 県教頭会本部役員名

役 職	名 前	学 校 名	名 前	学 校 名
会 長	中 野 仁 之	愛宕小学校		
副 会 長	花 岡 みどり	神戸小学校	南 高 根	相野谷小学校
〃	河 合 幸 彦	栗葉小学校		
書 記	藤 原 成 枝	今一色小学校	松 嶋 澄 夫	新居小学校
会 計	井 桁 俊 彦	長島北部小学校	吉 川 篤 博	山室山小学校

事 務 局

黒 田 敦 子

Eメール mieheadt@hyper.ocn.ne.jp

平成27年度 郡市会長・理事名

郡 市 名	会 長		理 事	
	名 前	学 校 名	名 前	学 校 名
桑名市・桑名郡	陵 成 中 学 校	石 崎 裕 二	大 和 小 学 校	五軒矢 喜 一
いなべ市・員弁郡	西藤原小学校	伊 藤 正 代	神 田 小 学 校	土 岐 まゆみ
四日市市(小)	富 田 小 学 校	相 馬 哲	常 磐 小 学 校	山 内 日
四日市市(中)	港 中 学 校	原 雅 樹	富 田 中 学 校	渡 部 克 博
三 重 郡	川越南小学校	堀 木 達 也	菰 野 小 学 校	内 田 信 司
鈴 鹿 市	明 生 小 学 校	野 田 英 一	白 子 小 学 校	臼 杵 伸 子
亀 山 市	白 川 小 学 校	杉 谷 真 孝	中 部 中 学 校	三 谷 武 治
津 市 北	黒 田 小 学 校	浜 政 敬 能	明 小 学 校	高 藤 裕 之
津 市 中	櫛 形 小 学 校	堀 博 次	大 里 小 学 校	浜 田 利 浩
津 市 南	成 美 小 学 校	丸 山 康 郎	久 居 中 学 校	伊 藤 利 治
松 阪 市	松 江 小 学 校	前 嶋 敏 文	西黒部小学校	谷 浩 一
多 気 郡	下御糸小学校	瀧 村 芳 彦	明 星 小 学 校	平 野 圭 子
伊 勢 市	沼 木 中 学 校	水 本 良 恵	宮 山 小 学 校	中 村 文 和
度 会 郡	有 田 小 学 校	吉 岡 郁 雄	南 島 中 学 校	宮 本 典 彦
鳥 羽 市	弘 道 小 学 校	福 井 光 生	安楽島小学校	嶋 谷 潔
志 摩 市	志 摩 中 学 校	坂 下 吏	磯 部 小 学 校	上 村 覚
伊 賀 市	青 山 小 学 校	中 岡 恵 一	成和東小学校	西 口 仁 嗣
名 張 市	比奈地小学校	宮 本 博 信	名 張 中 学 校	篠 木 素 道
紀 北	三 木 小 学 校	芝 田 基 史	赤 羽 中 学 校	西 田 昌
紀 南	神 上 中 学 校	阪 口 典 久	金 山 小 学 校	高 田 有 治

平成27年度 新 任 教 頭 名

7月1日現在

地域	名 前				学 校 名		名 前		学 校 名		名 前		学 校 名	
北勢	寺和児川川井荻藤堀岡徳	島氣玉村上上田本之内田	康幸弘光晃勝直宏健浩	志恵明次晃史樹尚行次一	精義小 藤が丘小 員弁西小 城山小 高花平小 山手小 朝日小 一ノ宮小 石薬師小 亀山南小 関中	水谷範子 黒木政彦 井後浩喜 伊藤弘樹 坂下博夫 岩田久二 吉田剛材 伊藤敏司 川北浩夫 松本英夫	大山田東小 光風中 三里小 藤原中 三重西小 保々中 菰野中 若松小 玉垣小 加太小	富田昌樹 長谷川光宏 伊藤雅英 下村雅威 前田賢一 前田匠成 柴田康肇 伊藤 西川浩	深谷小 陽和中 立田小 東員第二中 大谷台小 三滝中 川越中 椿小 亀山中					
	藤楠原西青村山	並田川木田本	み敏佳和利広博	り幸宏男斉行博	芸濃小 高藤小 敬和南中 橋一身田中 香良洲小 川口小	藤田泰司 松山知正和哉 上嶋栄一 長谷川	草生小小中 栗真東郊中 家城小	長谷川雄一 権部良圭栄二 曾根井栄 森徹	東観中 南が丘小 西が丘小 豊里中 ハッ山中					
	加木野竹	藤本昌	美和昌	紀之弘	小野江小小 漕代和小 勢	森口直哉 山下隆真奈美	柿野小小中 殿町谷小小 三瀬谷小小	小筆邦昭 野村和也	幸多気中					
	武田河東濱濱小	久垣村口川林	隆広和邦和	弘実之彦誠良浩	大湊見小小 二錦茂茂島島中 加加浜浜	小倉桂吾 西村朱嘉和 岩本喜美子 西山	豊浜東中 北浜勢中 南答志小小 越賀小小	三宅正紀 鈴木茂彦 松本久子 野村綾子	豊浜西中 五十鈴中 鳥羽東中 安乗小					
	伊賀	築田マリ子	若山博		上野西小小 名張小小	高村傑 西澤祐子	中瀬小小 蔵持小小	辻本喜嗣 布本肇	府中旗小小					
	紀北	上野川森	泰和誠生		三木里小小 輪内中 赤羽小小	大川太 松島功城	矢浜小小 船津小小	西宏昌 植松成行	尾鷲中 三船中					
	紀南	小吉立	林永嶋	登泰信	喜志雄	治志雄	五郷小小 神志山小 阿田和中	藤原武夫 榎本雅淳 上ノ坊	井戸小小 阿田和小 尾呂志学園中	濱田充宏 石谷正秀 竹原巧	入鹿川中 成川小 矢渚中			



93名の方が本年度新しく教頭として
着任されました。フレッシュな声をお
届けします。



「つながりを 大切に」

桑名市立藤が丘小学校

和 氣 幸 恵

「さあ、今日から学校勤務だ」

7年ぶりの学校勤務に、不安と緊張感とわく
わく感が入り交じり、職員室の挨拶で何を話し
たかを覚えていないほどでした。

毎日聞こえてくる1年生の子どもたちの校歌
を歌う元気な声や休み時間の子どもたちの笑い
声が、毎日あたふたしている私を元気にしてく
れています。

また、この学校が地域や保護者の多くの方に、
様々な場面で支えていただいていると実感し、
感謝するばかりです。

改めて、「学校っていいなあ。」と思う毎日で
す。子どもたちの笑顔を絶やさず、学校や学級
が安心して笑いあえる居場所であるために、
「教頭として自分にできることは何か。」を考え
ながら、子どもたち・保護者・地域の方々との
つながりを大切に頑張っていきます。



率先垂範の姿勢

いなべ市立三里小学校

井 後 浩 喜

4月、大きな不安と緊張の中でのスタートに
なりました。そのような中、明るく元気な子ど
もたち、心温かく協力的な保護者や地域の方々、
そして、笑顔絶えない個性豊かで力量ある教職
員に支えられたことで、どうにか自分なりに一
生懸命やってこられました。感謝の気持ちでいっ
ぱいです。

教頭として、自分にしかできないことをした
いです。三里小学校に関わる人々が豊かな人生
を創造できる力を身につけられる学校を創って
いきたいです。初めての職務で、戸惑うことが
多いですが、教職員の能力を十分発揮できる環
境を整えていきたいです。これからも教職員が
意欲をもって教育活動に取り組めるように私自
身が率先垂範の姿勢で、日々の職務に励んでい
きます。



持つべきものは・・・

四日市市立大谷台小学校

前 田 賢 一

子どもたちに元気をもらい、職場の人々に支
えられながらも、初めての『ひとり職種』に不

安や寂しさを覚えることがある。そんな自分を支えてくれるのが、『教頭仲間』の存在である。前任の方は「24時間365日サポートするよ」と夜中の電話にも快く応じてくださる。日々忙しくしているはずなのに、教頭仲間の皆さんが、「いつでも聞いて」「これやっとくといいよ」と、ことあるごとに温かく声をかけてくださる。教頭会の歓送迎会で、出られる先生が「この会が一番ホッとする会」と言われたのも納得できる。

持つべきものは『仲間』である。教頭同士のつながりが、各学校の活性化や改革にもつながるのではないだろうか。そんな思いを持ちながら、今日も『仲間』に頼ってしまう自分である。感謝。



「人を大切に する」教育

四日市市立三滝中学校

前 田 匠

「人を大切にする」これは、本校の学校教育目標です。すべての教育活動が、この目標達成に向けて、営まれています。

私は、本校で教師生活をスタートし、7年間勤務しました。その時代に学んだことが、教育者としてのぶれない視点や教育実践の軸となっています。

とりわけ、この「人を大切にする」ということを何よりも重んじ、私自身の教育理念として実践を積んできました。

時を経て、再び、本校に赴任してみると、この言葉が、本校の教育を語るキーワードとして、広く深く浸透していることにまことに感慨深いものがありました。「人を大切にする」教育の追求こそが、私のライフワークと言えます。

私は、これからも、「人を大切にする」ということをすべての取組の中心に据え、生徒を大切に、保護者・地域の方々を大切にするとともに、同僚である教職員を大切に、一人の教育者として信念と決意をもって取り組んでいきたいと思っています。



「自分の宝、 キラキラ輝け！」

菰野町立菰野中学校

吉 田 剛

御在所岳を中心とした鈴鹿山脈のパノラマを真正面に見ながら、毎朝の通勤が始まります。早朝の出勤は渋滞もなく、自然豊かな風景の中に飛び込んでいく気がして実に気持ちがいいものです。最近できたばかりのバイパスも綺麗に整備され、ついついアクセルに力が入ります。教頭として赴任した中学校はそんな素敵な環境です。

文書の提出をはじめ、業務に追われるだけの1ヶ月を終え、ようやく新緑の香りを覚えることができるようになりました。何もかもが初めてのことで、転職したような気分ですが、好奇心旺盛なので、どんな仕事も楽しんで取り組むようにしています。幸い二人教頭なので、もう一人の教頭が上手に支えてくれます。学校長からは自分に足りない部分を教授していただき、毎日が勉強になります。最前線に立ち日々奮闘している教職員の姿が励みになります。子どもたちの笑顔が疲れを吹き飛ばしてくれます。

すべての人を自分の宝と考え、その宝が輝きを増すよう自分の仕事に磨きをかけたいと思っています。ちょっとかっこつけすぎかな？



「夢なき者に 成功なし」

鈴鹿市立石薬師小学校
堀之内 宏 行

19年ぶりの学校現場は、とても新鮮でした。

恵まれた私は、素晴らしい学校で、温かい校長先生をはじめ職員の皆さんや市内の教頭先生方、また、地域の皆さんに包まれて、随分「勇気と元気」をいただき、がんばっています。

私は、1日でも早く皆さんの役に立ち、「大きな夢」をもつ子どもたちを育てていきたいと思っています。

私も縁あって今の職をいただいているわけなので、本年を含めてあと9年間、教職員としての「大きな夢」をもって仕事をしていきたいと思います。「日本一」の鈴鹿の子どもたちをつくりたい。



「日々是精進」

亀山市立亀山中学校
西 川 浩

旧亀山城多聞櫓に見守られ、子どもたちの元気な声がこだまする中学校に教頭として赴任して一ヶ月半。勝手のわからない仕事や今まで見たことのない書類の処理に追われ、あわただしく過ぎていった毎日でした。

その中で、これまで耳にしてきた「教頭は学校の要である。」や「教頭は職員室の担任である。」といったことばが、ようやく身にしみて実感できてきたように思います。

まだまだ頼りない教頭ではありますが、校長

先生のご指導を得ながら、職場の先生方との対話・協働を図りつつ、自分の職責を全うできるよう一步一步成長していきたいと考えています。これまで、自分の好きな言葉として子どもたちに贈ってきた「日々是精進」の言葉をもう一度胸に刻みつつ、明日からも頑張っていきます。

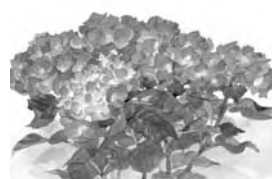


子どもたちのために

津市立芸濃小学校
藤 並 みどり

4月1日、仕事の内容も学校の様子もわからないまま一日が過ぎてしまいました。「私はこの職務を果たせるのだろうか・・・」不安でいっぱいになった初日でした。それでも、事務の先生、校長先生、職場の先生方、声をかけてくださる地域のみなさん、そして子どもたちの笑顔に支えられて、戸惑いながらも4月を終えることができました。

まだまだ慣れないこともありますが、子どもたちと関わるのが楽しくてしかたありません。これまでの子どもとの関わり方とは変わりましたが、笑顔になっていく子どもたちを見ると自分も元気になっていきます。この子たちが笑顔になるために、先生方に信頼されるように、精一杯やりたいと思う毎日です。





祝 中勢バイパス開通

津市立豊里中学校

仲 井 栄 二

国道23号線と並行して走る中勢バイパスの津市高茶屋―野田間の6 km区間が今年2月につなりました。

私もこの4月より、新しくつながったこの中勢バイパスを利用して通勤するようになったわけですが、信号が続く一部の区間で若干の渋滞はあるものの、ずいぶん便利になり助かっています。妻が作ってくれたおにぎりやサンドウィッチを口にほおぼりながら美しい山並みや田園風景を眺めて快適に車を滑らせる約30分のこの時間は、私にとって大変貴重なひとときとなっています。「今日も頑張ろう。」と毎日気持ちのエネルギーを充電しながら、忙しい一日が始まる前のわずかな時間を楽しんでいます。



あったかい児童と 教職員に囲まれて

津市立家城小学校

長谷川 栄 一

「教頭先生、一緒に一輪車の練習しよ。」

休み時間、低学年の子どもたちが毎日誘いに来てくれます。多忙な毎日ですが、人なつっこい子どもたちに元気をもらいながら、楽しく過ごしています。

昨年度末、家城小学校へ行って、半日をかけてしっかりと引き継ぎをしていただきました。仕事内容の多さと、教頭という職の責任の重さを実感しました。行かせていただいた日は修了

式の午後ということもあって、たくさんの教職員の方々がみえました。温かく迎え入れていただき、とてもアットホームな雰囲気の職場でした。できるだけ早く新しい職場に慣れ、教頭としての職責を果たしていきたいと思っています。

子どもたちのこと、学校全体のこと、地域のこと、目を配り、同僚の教職員の方々と力を合わせて頑張っていきたいと思っています。



人のありがたさ

松阪市立殿町中学校

山 下 隆 久

「4月4日は草刈りな。」と言われ、当日、作業着と長靴を用意し、前任の教頭先生に連れて行っていただき、阪内川の河川敷へ行くと、育成会役員の方々に「ごくろうさん。」「これからよろしく。」と笑顔で声をかけていただき、ほっとした気持ちをいただきました。これが私の「第15回殿町中学校鯉吹かし行事のスタート」であり、新任教頭として地域の方々と接した初めでした。

4月15日には、松阪市長様を始め多くの方々に見守られ、勢いよく鯉のぼりが舞いました。丁寧に教えてくださる校長先生、情熱あふれる教職員、中学校へのご支援を惜しまない保護者や地域の方々の「ありがたさ」を感じながら、自分がやるべきことに心を尽くそうと改めて思いました。





「感謝」

多気町立勢和小学校

竹本 昌弘

教頭として赴任が決まった時、職場の方や先輩方から、いろいろなアドバイスをいただき、「大変な仕事だな」という覚悟はしていた。

いよいよ4月がスタート。1日の職員会議から始まり、提出書類や会議の資料、保護者への通知文書等の作成に追われる忙しい日々が続いた。「これ何?」「どうしたらいいの?」「出し忘れの書類はないか?」等、毎日右往左往していた。

そして、教頭として1ヶ月半が過ぎようとしている今、「教頭としての役割を果たしているのか?」「もっと他に大事なことがあるのではないか?」等、自分に問いかけている日々である。

そんな自分を、校長先生はじめ職場の皆さんから、温かい気持ちで支えてもらっている。

日々、周りの人たちに感謝しながら、精一杯、職務を果たしていきたい。



「過去に、 そして今に」

伊勢市立二見小学校

田垣 実

4月1日から書類にうずもれるような生活を続けています。そんな時に思うのが、「これまで30年間、学級担任として気持ちよく仕事をさせてもらってきたけれど、その裏では、管理職の先生や事務職の方たちが、こんなに大変な仕

事をして、私たちを支えてくれていたんだ」ということです。

そして、「これからは、私が先生たちを後ろから支えていこう」と決意して臨んだところ、「教頭先生、これはどうしたらいいんですか」という質問の答えに戸惑うばかり…。

そんな時には、他の先生が「いつもはこうしています」「教頭先生、やっておきます」とすぐに動いてくれます。支えようとしている私が逆に支えられて毎日の生活を送っています。

過去に感謝!今に感謝!の毎日です。



「縁の下の力持ち」を めざして

南伊勢町立南勢中学校

山村 嘉寛

昨日までグラウンドでノックバットを持っていた私が、一日経てば職員室の前で広範多岐の仕事をしている。大袈裟ですが一日で世界が変わった気分です。赴任当初は書類の意味すら理解できず、学校長を始め教職員に「わからないことがあれば、聞いてくださいね。」と気遣っていただき、なんとか目の前の仕事をこなしてきました。

1ヶ月が経ちまだまだ仕事には慣れませんが、いろいろなことが見えてきました。「学校は保護者や地域の皆さんなど様々な方々に支えられて成り立っているのだ。」という当たり前のことを実感しています。

まだ思い通りの仕事はできませんが、学校教育目標を達成し、先生方が働きやすく、生徒たちが楽しく過ごせる学校になるよう、縁の下の力持ちの教頭をめざして頑張ります。



「市営船に 乗って再び」

鳥羽市立答志小学校

岩 本 和 也

3月末の引継ぎ日、学校から棧橋への帰路、8年前の教え子とその祖父が、「先生、帰って来たんやなあ。」と声をかけてくれました。

8年ぶりに本校に戻り、島で活躍する成長した教え子の姿や当時の保護者や地域の方々の「お帰り」という温かい言葉に励まされ、精一杯頑張らなければいけないと気持ちが引き締まります。

教頭の仕事は多岐にわたり、市営船最終便の時刻を気にしながらの毎日ですが、保護者、地域と連携を図りながら、子どもや先生たちの笑顔があふれる学校づくりに尽力したいと考えています。

「おはようございます。」と職員室に挨拶する子どもたちの元気な声と笑顔に癒されながら…。



「とにかく 頑張ります」

志摩市立浜島中学校

小 林 和 浩

4月。職員室の黒板の前の真ん中の席に座るのが、どうにも落ち着かなくてうろうろしていました。

「教頭先生。・・・教頭先生！」
何回も呼ばれているにもかかわらず返事をしないので、危うく職場の人間関係に支障をきたすところでした。

チャイムが鳴っても教室へ行かないという生

活パターンにちょっと後ろめたさを感じました。

職員室に生徒が来ると、名簿や写真を見て確認しながらちょっとかまいたくなくておもしろいことを言おうとすると、生徒に鼻で笑われてしまいます。

全く余裕のない4月から、少しずつ周りが見えるようになり、新しい出会いに感謝しています。自分が教頭として何ができるのか。不安もありますが、期待もしています。



「ただ今修行中」

伊賀市立上野西小学校

築 田 マリ子

新任教頭として赴任した先は、児童数700名を超える大規模校。「どうなることか・・・。」と、不安がふくらみましたが、大規模校がゆえの教頭複数配置校でした。

4月当初にどんどんやってくる調査依頼のメールや転出入の手続きに、「???」と混乱している私を尻目に、ベテラン?（2年目の）教頭先生は、スイスイと仕事を仕上げていきます。各校の教頭先生方も、きっとこのようなお仕事ぶりなんだろうと、尊敬の念を抱かずにはいられません。

今年1年、頼りになる師匠のもとで、しっかり修行を積み、来年はベテラン(?)教頭の仲間入りをしたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。





「素敵な出会いに 感謝！！」

名張市立美旗小学校

布 本 肇

15年ぶりに小学校に復帰しました。そして、教頭で。

座り心地の悪かった席も、今は、すべての先生たちが見渡せる素敵な席になりました。

校長先生をはじめ、ここにいる仲間とともに、この学校をもっともっと素敵な学校にしていけたらと思う毎日です。校長先生や先生方等、学校にかかわるすべての方々、そして、372名の子どもたちとの出会いに感謝しながら、日々精進していきたいと思っています。

1年ですべての児童の名前を覚えます。

目標、1日2人！がんばります。



元気で温かい 学校づくり

紀北町立船津小学校

松 島 功 城

4月1日。久しぶりの学校現場、初めての小学校、もちろん初めての教頭。期待と不安が入り混じった状態で船津小学校に赴任しました。

この1ヶ月間、授業や休み時間の児童の様子、遠足、田植え（体験学習）等、すべてが新鮮で、毎日が新しい発見でした。特に、自分の思いをストレートに表す小学生の純粋ではつらつとしている様子を見ると、私まで素直で元気になるようでした。

また、仕事に慣れず右往左往する私に、校長先生をはじめすべての職員の皆さんが温かく接

してくださり、助けていただきました。

今度は私が、子どもたちに、そして先生方にお返しできるよう、元気で温かい学校づくりに精一杯努めていきたいと思っています。



「母校にて」

熊野市立入鹿中学校

濱 田 充 宏

教頭としての初勤務校がなんと自分の母校。とはいっても紀和町立が熊野市立に。100人以上いた生徒数はわずか18人。校舎も建て替えられて昔の面影はありません。ただ、地域には昔から知ってる人や両親の知り合いも多く、地域との窓口ともなる教頭としては大きなアドバンテージをもらった気分です。職場でも校長先生や事務の先生に教えていただき、先生方にも協力していただき、何が教頭の仕事なのか今一つわからないまま何とか日々を過ごしています。

今日のできごと。「教頭先生！校舎にツバメが入っています。何とかしてください！」



「自転車っておもしろいなあ」

四日市市立山手中学校 井 上 勝 史

10年ほど前、小学校高学年だった娘が小さくなった自転車を買替えたいと言いつ出した時、一緒に10,000円くらいの真っ赤な折り畳み自転車を購入しました。自宅から駅までとか、ちょっとそこまで行くときに使えるといいなあという感覚で選んだ折り畳み自転車でした。その折り畳み自転車は、前々任校では部活（野球部の顧問をしていました）の試合の引率と家庭訪問とで大活躍しました。で



も、悲しいかな20インチのタイヤではさすがにつらい。丘陵地帯のてっぺんにある学校だったため、学校は坂の上。行きはすいすい、帰りは…。校区内は坂だらけ、坂は登らないし、平地は進まない。汗だくになりながら、息も絶え絶えになりながら、折り畳み自転車とつきあいました。小さくて便利なのですが、さすがにちょっと前に進む自転車が欲しくなってきました。

自転車ショップの前でふと足が止まる。いい出会いがないかなあと店内を覗く。マウンテンバイクにロードバイク、興味をそられる自転車とたくさん出会いました。でも、ピンとこない。そんなことを繰り返して50の声が聞こえたある日、天井から吊るされた真っ赤なロードバイクが…。しかも、60%OFF。購入しなくてはという強い衝動が…。すぐ購入しました。

店員さんが「世界が変わりますよ」と言われた通り。進むわ、進む。自転車ってこんなに速いの

かと驚きました。宮妻峡や水沢の茶畑を校区に持つ中学校に転勤したこと、自転車好きの教頭先生がみえたこともあり、ヘルメット、グローブを手に入れ、ビンディングペダルにも換えました。ロードバイクへの熱は上がりました。（付属品の方がお金がかかっています）

休日の部活動の後、水沢のお茶畑の間を椿神社、宮妻峡をめざし、そして国道306号線、北勢中央公園を經由して帰宅することが楽しみになりました。気持ち良く走れる場所が近くにあるというのは幸運です。それに加えて、力が入りやすくなるように工夫することも覚えました。まだ、これといったポジションを見つけられていませんが、サドルやハンドルの位置や角度を調整しながら乗るようになりました。風の中、自分自身の工夫を生かしながら走る。楽しい時間の過ごし方を手に入れた気がします。新しい学校でもこんな時間が作れるように頑張っていきます。

最後にみなさん、自転車に乗ってみませんか。鈴鹿山脈のふもとを自転車で走るのは気持ちいいです。ぜひ、走りに来てください。



郡市だより

土曜授業について

鈴鹿市立白子小学校 臼 杵 伸 子

鈴鹿市では、これまでも土曜日に、地域の方々の協力・参加のもと交通安全教室やフェスティバル等を実施していた学校もあり、それらを「土曜日の教育活動」の1つとして位置づける等の工夫をしながら、第3土曜日を基本に「土曜日の教育活動」を実施しています。

白子小学校でも、今年度は7回の土曜授業を実施します。1回目の土曜授業は、5月16日の土曜日に、1・2限は影絵劇の観劇会、3限目は授業という時間割で実施しました。これまで平日に開催していた観劇会のような行事を土曜授業の中で実施することにより、平日の授業時数を確保していこうと考えています。2回目は6月20日で、学校公開デーとし、6年生は地域の方にゲストティ

チャーとして来ていただきお茶席体験をする予定になっています。7月は第3土曜日が夏期休業中に入ってしまうため、第2土曜日に実施しますが、1時間は地区別児童会とし、PTA地区委員や児童支援隊の方々に参加していただき、日頃の登下校等の交通安全について振り返ったり、夏休み中の地域の行事について確認をしたりする予定です。

昨年度は2回の実施で振替も取得しやすかったのですが、7回の実施となると教職員が完全に振替を取得するためには工夫も必要になってきます。教職員に心のゆとりがなければ、充実した教育活動もすすめられません。教職員の勤務についてどうしていくかが、大きな課題です。

